

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録

1 開催日時：令和8年3月13日（金） 13：30～15：00

2 開催場所：グループホーム のぎく 食堂

3 出席者

【委員】

利用者代表

保護者代表

民生委員

福祉関係代表 (欠席)

松戸市障害福祉課

【事務局】

管理者

サービス管理責任者

副施設長

4 開会あいさつ

管理者より開会の挨拶があり、本会議が令和7年度第1回目の開催であること、また地域と施設が連携して利用者支援の向上を図る重要な機会であることが説明された。

5 会議の目的

管理者より、地域連携推進会議の目的として、以下の説明をする。

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- サービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

6 報告事項

(1) 法人の概要

法人施設の基本情報や事業内容、介護給付費等サービスの概要について説明を行った。

(2) 経営状況

令和6年度の収支状況および事業運営の概要等について報告を行った。

(3) BCP（避難訓練、感染症対策）

グループホームにおけるBCP（緊急時対応体制）について、災害対策および感染症対策を中心に説明を行った。

(4) 虐待防止対策

法人で取り組んでいる虐待防止対策について報告を行った。

- ・法人における虐待研修の実施状況
- ・虐待チェックリストの活用状況
- ・身体拘束適正化に関する会議の報告

あわせて、虐待防止委員会の取り組みや職員研修の実施状況、内部通報制度の整備など、基本的な対策および体制について説明を行った。

7 施設について

① 利用者の状況

障害程度区分、年齢構成、日中活動の内容等について説明を行った。

② 世話人業務

夜勤体制や食事準備を含む世話人の業務内容について説明を行った。

③ 施設見学

委員に対して館内の案内を行い、各設備の概要や特徴について説明を実施した。

8 意見交換

【所感】

ご本人

入所施設にいた時より過ごしやすい。
自分の時間が自由に使えてうれしい。

保護者代表

今回、グループホームの自室を初めて見学することができた。室内は想像していたよりも広く、生活しやすい環境だと感じた。
生活リズムが整っており、本人なりに落ち着いて過ごせているように感じているため、安心しています。

松戸市民生委員

これまで高齢者施設の地域連携推進会議には参加していましたが、障害者の地域連携推進会議に参加するのは今年が初めてでした。今年は別の障害者グループホームの会議にも参加する機会があり、市内のグループホームを見学させていただきました。こちらのグループホームは室内が広く、生活しやすいような環境だと感じました。また、災害時の避難場所は六実第二小学校になると伺いました。

松戸市役所障害福祉課

日頃は認知症のグループホームを見ることが多いのですが、今回こちらのグループホームを見学して、認知症のグループホームと似ている印象を受けました。廊下も広く、車いすでも使いやすそうで、居室も広く段差も少なく、全体的にきれいで過ごしやすそうだと

感じました。廊下などもシンプルで、張り紙や写真がなく清潔感がありました。このような機会を通して、地域の方にも障害のある方が生活している様子を知ってもらえたらいいなと思いました。

以 上